

問題【国語】

今回は岐阜県公立高校入試の過去問（2014年度）の漢字の問題にチャレンジしましょう。次の①～⑩の下線部について、漢字は平仮名に、片仮名は漢字に改めなさい。（解答時間5分）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| ① 世界の平和を <u>祈念</u> する。 | ② 赤ちゃんの手を <u>握</u> る。 |
| ③ 雨の日は <u>専ら</u> バスを使う。 | ④ 他人の行動に <u>干渉</u> する。 |
| ⑤ 山の <u>輪郭</u> を描写する。 | ⑥ <u>オウフク切符</u> を買う。 |
| ⑦ ボールを巧みに <u>アヤツ</u> る。 | ⑧ 家族で食卓を <u>カコ</u> む。 |
| ⑨ 科学技術が <u>ハッタツ</u> する。 | ⑩ <u>タンジュン</u> な作業をする。 |

豆知識 雑学コラム

漢字問題、読み書きに特徴あり

学校の休校期間が長続きして、学校が恋しくて仕方ない毎日だと思います。これだけ長い休みが続くと、いざ学校が始まったときに授業の時間が長く感じたり、テストや問題を解く時間を短く感じたりと今まで当たり前だったことに違和感を持ってしまうものです。今回の問題は、テストを受けるつもりで、5分で解いて、学校での日常の感覚を取り戻しましょう。

さて、入試問題から漢字の学習方法について考えてみましょう。問題を細かく見てみると、読みに出てくる漢字はほとんど中学生で習う漢字であるのに対して、書き取りの問題はどれも小学校で習う漢字になっています。新出の漢字はまず、書けるようにしなきゃとがむしゃらに書きとりの練習を繰り返し、読みの確認、練習がおざなりになり、今までに習った漢字は忘れがちになってしまいます。高校入試では、こうしたことを踏まえて問題を作成してあります。高校入試に向けた漢字の学習は、

1. 中学生の新出漢字はまずしっかり読めるようにする。
2. 小学校で習った漢字はしっかり書きとれるようにする。

この二つからスタートしていくようにしましょう。前述の通り、国語は漢字をはじめとして、小学生で習うもの、小学生でも解ける問題もたくさん高校入試に出題されます。英語や数学など他の科目では、中学生で習うことしか出題されないことを考えると、これは国語にしかない大きな特徴と言えます。休校期間で時間を持て余している小学校5・6年生は1回、高校入試にチャレンジしてみましょう。もしかしたら、お兄さんやお姉さんよりもいい点が取れるかもしれませんよ。

【解答】

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| (ア) 囀 ⑧ | (イ) 齧 ④ | 鞆東 ⑩ | 鞆袋 ⑥ |
| ㄥㄝㄗㄞㄝ ⑦ | (ウ) 𪗇ㄝㄗ ⑤ | 鞆形 ⑨ | ㄝㄝㄗㄞㄝ ③ |
| | (エ) 𪗇ㄝㄗ ⑤ | (オ) 鞆ㄝㄝ ② | ㄝㄝㄗㄞㄝ ① |